

保護者様

名古屋市立西味鏡小学校  
竹内 義信

## 子どもたちの持ち物に係る配慮について

保護者の皆様には本校の教育活動にご理解、ご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、近年、見出しのように、子どもたちの持ち物が過重になることで、身体の健やかな発達に影響が生じかねないことへの懸念が案じられています。本校においては次のような配慮行っていますので、改めて、お知らせします。

**基本的な考え**

教科書やその他の教材は、宿題や予習・復習などの家庭での学習課題を適切に課すなど、家庭学習も視野に入れて指導を行う重要なものです。このことを踏まえた上で、何を持ち帰らせるのか、何を置くかについて、子どもの発達段階や学習上の必要性、登下校時の負担などを考慮して、担任が判断をします。

**昨年度に引き続き、今年度も行う配慮**

- ・ 学期始めに学習用具を持ってくる日、学期末に持ち帰る日が集中しないよう、子どもたちに声掛けをし、時期を分散させています。(習字道具、絵の具、裁縫セットなど)
- ・ 上靴、体操服、給食のエプロンは、原則、週の始めに持ってきて、週の終わりに持ち帰らせています。
- ・ 図画工作などで使用する空き箱などの材料が必要な場合は、学年だよりや連絡帳などで事前にお知らせし、日にちではなく、期限を決めて持ってくるように連絡しています。
- ・ 学校で栽培した植物を持ち帰る場合、子どもの状況を踏まえ、保護者の皆様に取りに来ていただいたり持ってきていただいたりするようお願いしています。

**今年度、新たに行っている主な配慮**

- ・ 宿題、家庭学習に必要な教科書等のみ持ち帰り、その他の教科書等は、学校で保管します。
- ・ 体操服は、必要な日に持ってきて、汗をかいたり汚れたりした日に持ち帰るようにします。ただし身体測定の日や服が汚れてしまったときの着替えにもなりますので、月曜日に持ってくることを基本とします。
- ・ 水泳の用具については、必要な日に持ってきて、その日に持ち帰ります。(使用・不使用に関わらず、持ち帰ります。)
- ・ 現在、道具箱(はさみ、のり、色鉛筆、新聞紙など)や置き傘などは、学期の始めに持ってきて、学期の終わりに持ち帰り、足りないものを補充していただいています。授業参観等、保護者の皆様が来校した折に、道具箱の中を確認し、不足分を補っていただくと助かります。
- ・ 準備ができ次第、タブレットの持ち帰りを始めます。タブレットの扱いについては、以下のことを指導しています。ご家庭でも、使用についてはご配慮いただきますようよろしくお願いいたします。

- ・ 飲食をしながら、タブレットを使用しない。(電子機器は、水に濡れると壊れやすくなります。)
- ・ タブレットケースに入れ、ランドセルに入れて持ち帰る。(タブレットケースを学校で配付していますが、ご家庭で準備したケースを使用しても構いません。)
- ・ 持ち帰った日は、充電をして学校に持ってくる。
- ※ 画面割れ・キートップ外れなど、修理が必要なものが増えてきています。修理依頼をすると、端末が手元に戻ってくるのに3か月程は掛かり、代替機も不足している状況です。ご家庭での保管の仕方等、大事に扱うようお願いいたします。

家庭におかれましては、今一度、持ち物に学年、組、名前を記名することを徹底し、紛失することがないように配慮をお願いします。また、学習に集中できるよう、次の日の学習を確認しながら、時間割を調べる習慣をこの際、ぜひ、付けてください。